

作成日：西暦 2022 年 08 月 29 日

## 京都医療センター産科婦人科におけるリスク低減卵管卵巣摘出術に関する観察研究についてのご協力のお願い

私達はリスク低減卵管卵巣切除術に対するよりよい治療を目指して下記の研究を実施しています。本研究では当院産科婦人科でリスク低減卵管卵巣摘出術を受けられた方の臨床情報や手術情報を振り返り研究をすることで、よりよい医療の提供を行うこと、医学の発展に寄与することを目的としています。本研究は京都医療センターの倫理審査委員会の審査・承認を受け、病院長の許可を得ています。

### 1. 研究課題名

京都医療センター産科婦人科におけるリスク低減卵管卵巣摘出術に対する手術についての観察研究

### 2. 研究の概要

#### 【対象】

2021 年 4 月から 2025 年 12 月までに当院産科婦人科でリスク低減卵管卵巣摘出術に対して手術を受けられた方を対象としています。

#### 【方法】

対象者の年齢、遺伝子変異、既往歴、妊娠出産歴、家族歴、手術時間、術中出血量、術後合併症、術後病理診断、卵巣欠落症状の有無などを検討します。

#### 【研究期間】

倫理審査承認後から 5 年間

### 3. 研究組織

この研究は当院でのみ行われます。

#### 【研究実施責任者】

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科 安彦郁

#### 【研究担当・分担者】

天野泰彰・江本郁子・露木大地・岸本尚也

### 4. 試料・個人情報の管理について

①本研究で取り扱う患者の個人情報は、上記の情報のみです。その他の個人情報(氏名、住

所、電話番号など)は一切取り扱いません。

②抽出したデータは当科内のみで管理し、ほかの研究機関等には一切公開いたしません。

③検査結果の正確性を確保するためにカルテを参照するため、抽出時にデータの匿名化は行いません。データ固定後は、特定の個人を識別することができる記述など(個人識別符号を含む)の全部を削除し、非識別匿名化情報として管理します。

④その他、『人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針』を遵守し研究を行います。

## 5. 研究結果の公表と公的データベースへの登録について

研究の結果は学会発表や学術雑誌を通じて公に発表されることがあります。その際にも個人情報保護は確保されます。

## 6. 同意の取り消しについて

本研究への参加は対象者の自由意思によるものです。ご自分の情報を使用して欲しくない場合は、これを拒否することが可能です。その場合も不利益を受けることはありません。研究同意の取り消しを希望された場合、該当する情報について調査し、当院での使用を停止します。

## 7. 研究資金・利益相反について

本研究は公的資金からの研究費を得ていません。本研究実施にあたり、利益相反はありません。

## 8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合

この研究について何か分からないことやご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。

1) 本研究課題についての相談窓口

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 産婦人科 安彦 郁

電話: 075-641-9161, E-mail: kaoruvc@gmail.com